



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月7日

上場取引所 東大

上場会社名 川本産業

コード番号 3604 URL <http://www.kawamoto-sangyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川本 武

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 佐々木 功雄

TEL 06-6943-8951

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	14,834	△1.2	185	92.2	91	—	41	—
23年3月期第2四半期	15,012	△9.3	96	△80.1	△60	—	△34	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	7.00	—
23年3月期第2四半期	△5.69	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	14,919	4,538	30.4
23年3月期	15,402	4,550	29.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 4,538百万円 23年3月期 4,550百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
24年3月期	—	8.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

第2四半期末配当金の内訳 記念配当 1円00銭

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,800	1.6	475	9.0	295	26.5	155	13.3	25.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	6,000,000 株	23年3月期	6,000,000 株
24年3月期2Q	7,932 株	23年3月期	6,981 株
24年3月期2Q	5,992,452 株	23年3月期2Q	5,993,160 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、震災後の原発災害の長期化に加え、欧州における金融不安や長引く円高の影響により、景気の先行きに対する不透明感が増大しており、当医療衛生材料業界におきましても、引き続き厳しい経営環境が継続しております。

このような状況下で当社の当第2四半期累計期間の業績は、売上高は148億34百万円（前年同四半期比1.2%減少）、営業利益は185百万円（同92.2%増加）、経常利益は91百万円（前年同四半期は60百万円の損失）、四半期純利益は41百万円（前年同四半期は34百万円の損失）となりました。

メディカル部門（国内向け）は、製品では、衛生材料は前事業年度までの減少傾向から手術関連製品等の高付加価値製品の販売強化により、ほぼ前年同四半期並みとなりました。また介護用品の「口腔ケア用品」は増加いたしました。また「感染予防製品」の減少により医療用品は前年同四半期実績を下回りました。商品では、量販店への販売強化によって育児用品は増加いたしました。製品同様に医療用品が減少いたしました。これらの結果、売上高は133億68百万円（前年同四半期比0.2%減少）となりました。

メディカル部門（海外向け）では、円高の続伸、震災による製品調達の遅れに加え、中近東の主力市場における医療機器輸入制度の改正による納品遅れの影響もあり、売上高は5億54百万円（同13.1%減少）となりました。

アパレル部門では、ベビー用衣料品の専門店及び量販店に向けた積極的な販売展開により、育児用品は上昇に転じましたが、素材販売・ガーゼねまきが市場の縮小により減少し、売上高は9億11百万円（同6.4%減少）となりました。

利益面では、原材料の調達価格上昇を受けて、販売価格の適正化に向けた取り組みや低収益製品の販売価格の見直しにより、売上総利益率は前年同四半期に対して0.7ポイント上昇し、売上総利益は28億42百万円（同2.3%増加）となりました。

経費面では、運賃経費は増加しましたが、その他経費の全体的な節約に取り組んだことにより、販売費及び一般管理費は26億57百万円（同1.0%減少）となりました。

営業外費用では、当期間が円高で推移した影響で為替差損が43百万円、デリバティブ評価損（為替予約評価損）が25百万円発生いたしました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は149億19百万円で前事業年度末に対して4億82百万円減少いたしました。

流動資産は、99億46百万円で前事業年度末に対して3億80百万円減少いたしました。「現金及び預金」が1億94百万円減少、「受取手形」・「売掛金」が2億27百万円減少、「たな卸資産」が1億10百万円増加、「繰延税金資産」が19百万円減少、その他のうち「未収入金」が29百万円減少したことが主な要因です。

固定資産は、49億73百万円で前事業年度末に対して1億1百万円減少いたしました。有形固定資産で、「建物」・「機械及び装置」が57百万円減少、「リース資産」が27百万円減少、投資その他の資産で、「投資有価証券」が16百万円減少したことが主な要因です。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は、103億80百万円で前事業年度末に対して4億70百万円減少いたしました。

流動負債は、76億31百万円で前事業年度末に対して13億86百万円減少いたしました。「支払手形」・「買掛金」が2億87百万円減少、「短期借入金」・「1年内返済予定の長期借入金」・「1年内償還予定の社債」が8億68百万円減少、「未払金」が82百万円減少、「未払法人税等」が86百万円減少、「売上割戻引当金」が28百万円減少したことが主な要因です。

固定負債は、27億49百万円で前事業年度末に対して9億15百万円増加いたしました。「長期借入金」が9億27百万円増加したことが主な要因です。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は、45億38百万円で前事業年度末に対して11百万円減少いたしました。「その他有価証券評価差額金」が11百万円減少したことが主な要因です。

(3) 業績予想に関する定性的情報

下期におきましても、厳しい環境は当面継続すると見込まれる中、当社は、重点施策の「開発の促進と自社製品の販売の拡大」、「生産性の効率化推進」、「海外向け販売拡大のための体制整備」、「製品供給の安定化」、「投下資本の効率化」の5点に注力し、また引き続き全社を挙げて効率的な経費支出を推進し、一層の利益面の向上策を進めて、安定した収益性の確立に努めてまいります。

通期業績予想につきましては、平成23年10月31日発表の数値を変更していません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,929,793	1,735,192
受取手形	888,436	786,881
売掛金	4,504,929	4,379,439
商品及び製品	1,648,938	1,732,195
仕掛品	292,042	318,363
原材料及び貯蔵品	176,112	177,099
繰延税金資産	188,776	169,659
その他	701,020	649,520
貸倒引当金	△3,077	△1,704
流動資産合計	10,326,973	9,946,645
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,525,450	1,475,803
機械及び装置（純額）	120,684	113,192
土地	1,999,059	1,999,059
リース資産（純額）	159,007	131,872
その他（純額）	109,893	98,022
有形固定資産合計	3,914,095	3,817,950
無形固定資産		
商標権	2,669	2,487
ソフトウェア	11,260	10,481
リース資産	15,312	13,087
その他	17,692	21,758
無形固定資産合計	46,935	47,814
投資その他の資産		
投資有価証券	385,825	369,528
出資金	430	414
長期貸付金	125,000	150,000
破産更生債権等	40,465	40,562
繰延税金資産	208,929	210,104
保険積立金	115,537	104,397
長期預金	100,000	100,000
その他	194,786	189,315
貸倒引当金	△56,899	△56,979
投資その他の資産合計	1,114,074	1,107,342
固定資産合計	5,075,105	4,973,107
資産合計	15,402,078	14,919,753

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,561,379	2,465,274
買掛金	2,143,051	1,951,161
短期借入金	1,352,500	1,408,500
1年内返済予定の長期借入金	1,492,586	868,262
1年内償還予定の社債	300,000	—
リース債務	61,656	60,446
未払金	115,359	32,524
未払費用	409,224	423,923
未払法人税等	114,851	28,538
預り金	14,466	14,470
賞与引当金	230,811	231,570
売上割戻引当金	162,327	134,005
その他	59,271	12,501
流動負債合計	9,017,485	7,631,179
固定負債		
長期借入金	831,873	1,759,640
リース債務	121,379	91,761
長期未払金	20,500	20,500
退職給付引当金	562,947	553,440
資産除去債務	16,446	16,579
長期預り保証金	12,667	13,566
為替予約	268,371	294,106
固定負債合計	1,834,186	2,749,592
負債合計	10,851,672	10,380,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	883,000	883,000
資本剰余金		
資本準備金	1,192,597	1,192,597
資本剰余金合計	1,192,597	1,192,597
利益剰余金		
利益準備金	86,100	86,100
その他利益剰余金		
配当引当積立金	5,000	5,000
別途積立金	1,000,000	1,000,000
繰越利益剰余金	1,314,684	1,314,711
利益剰余金合計	2,405,784	2,405,811
自己株式	△3,282	△3,582
株主資本合計	4,478,098	4,477,825
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	72,307	61,155
評価・換算差額等合計	72,307	61,155
純資産合計	4,550,406	4,538,980
負債純資産合計	15,402,078	14,919,753

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	15,012,302	14,834,508
売上原価	12,232,229	11,991,609
売上総利益	2,780,072	2,842,899
販売費及び一般管理費	2,683,710	2,657,710
営業利益	96,362	185,188
営業外収益		
受取利息	3,656	2,058
受取配当金	5,946	5,924
保険配当金	7,631	—
受取賃貸料	4,305	—
仕入割引	13,842	18,770
貸倒引当金戻入額	—	1,200
その他	5,918	10,644
営業外収益合計	41,300	38,597
営業外費用		
支払利息	36,365	28,415
債権売却損	20,503	24,797
賃貸収入原価	4,870	—
為替差損	25,413	43,958
デリバティブ評価損	103,806	25,734
その他	7,081	9,770
営業外費用合計	198,040	132,675
経常利益又は経常損失(△)	△60,378	91,110
特別利益		
固定資産売却益	52,215	—
貸倒引当金戻入額	14,994	—
受取補償金	—	10,971
その他	—	44
特別利益合計	67,210	11,015
特別損失		
固定資産除売却損	42	324
投資有価証券評価損	18,747	3,175
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,985	—
特別損失合計	29,775	3,500
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△22,943	98,626
法人税、住民税及び事業税	10,477	31,832
法人税等調整額	693	24,815
法人税等合計	11,170	56,648
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△34,114	41,977

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。